

## 囲碁同好会

### オール早稲田囲碁祭で初優勝

#### 1. 春秋囲碁大会

(6月26日、10月23日)

「本厚木囲碁クラブで開いた。春の大会は例年5月に開催していたが、東日本大震災で受けたショックが少し和らいだ6月末に開催した。新たに中島翼様(昭41理・2段)が参加した。優勝者は小林4段です。秋の大会から新たに永田栄一様(昭54理・初段)が参加した。同好会メンバー数は、北園7段、国方4段、吉成4段、筒井4段、内藤4段、小林4段、猪熊2段、中2段、永田初段、朽木5級の10人になった。

師範格北園7段による指導碁も受けられます。多くの会員の方々の参加を待っています。

2. オール早稲田囲碁祭(6月4日) 日本棋院市谷本院で開催され、北園、吉成、内藤、小林、猪熊



のメンバー構成で参加し、C組(8チーム参加)で優勝した。C1ブロック(4チーム)の総当りで全勝。C2ブロックの1位チーム(四街道稲門会)と決勝戦を行い、3勝2敗で優勝した。全部で4回プレイしたが、全て3勝2敗とチームプレイの良さを発揮した。勝率は四街道稲門会と同じ0.67です。Cチーム優勝名「厚木」として、翌週の「週刊碁」で報道された。

(昭35理 内藤 誠一)



#### ハイキング同好会

### 秦野の頭高山を歩く

ハイキング同好会では11月3日、秦野市の新名所である頭高山(ずっこうやま)へ行って来た。頭高山は渋沢丘陵に連なり標高約330m・走行距離約7.4kmで、麓にはチューリップの泉蔵寺や白山神社があり、春には八重桜を満喫できる。前半は市街地を歩くが、後半は林間ルートとなり、遠く表丹沢の眺めも楽しめる。5名と少人数であったが、その分実に気ままな道中に。帰りに駅近くで軽く祝杯もあげ、ご機嫌で帰路につく一行であった。

(昭62政 藤野 心)

## 第28回稲三会ゴルフコンペ

### 稲門会、個人戦は優勝はじめ各グランプリ賞独占

今年は、東日本大震災のため、春の第27回ゴルフコンペは中止としたが、恒例の秋のゴルフコンペは10月19日(水)に「本厚木カンツリークラブ」で行なわれた。

今回の参加者は早稲田が17名、慶応(三田会)6名の6組23名であったが、初参加の方も増え、曇り空の絶好の

ゴルフ日和の中、各組とも、和気あいあい、話も弾み、楽しい交流のゴルフコンペができた。

今回の成績は団体戦(両校の参加者全員の平均ネット数での勝敗)では早稲田が惜しくも0.88ストロークの差で慶応に負け、3連覇を逸した。この結果最近の5年間での累計勝敗数は早稲田の6勝、慶応の4勝となった。

しかし、個人戦では渡辺さんが(40年法)がベスグロの79、初参加の金田さん(51年商)の優勝



から第6位までを早稲田が、また、グランプリ各賞(3位の三田会賞、10位の稲門会賞、13位の稲三会賞)も早稲田が独占という最近では珍しい快挙?を成し遂げた。次回は平成24年(2012)5月に「大厚木CC」で第29回ゴルフコンペを予定しています。

ゴルフは80歳になってもできるスポーツです、健康維持のためにも皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

(昭43商 杉崎 文男)



#### テニス同好会

### 奇数月に「真昼(正午)の決闘」

5月の雨天中止以外は奇数月第1土曜日正午から予定通り開催されました。舌戦を交えてのテニス試合は勿論、昼食は「竹葉庵」での美味しい手打ち蕎麦とビールに舌鼓を打ち、最終の11月にはコート横のバンガローで、宇田シェフ(コートオーナー)自慢の海鮮パエリアと海老名の地酒を楽しみながら、時事放談・人生論・芸能スポーツ批評等の論戦で日頃の鬱憤を晴らしました。次回は来春1月7日(土)正午からの予定です。

テニスの腕前・経験は問いません、ボケ防止の会話だけでも楽しみませんか? (昭41商 渡邊 東)